



エスディージーズ
 <SDGs (持続可能な開発目標) とは>

2015年に国連で採択された。2030年(あと10年)までに、世界各国、自治体、企業、一人ひとりが地球平和を守るために共に力を合わせて達成すべき17目標。貧困・飢餓・教育・雇用・気候変動・生態系保護・環境問題などに分かれ、169のターゲット、244の指標が掲げられている。



広島ユネスコ
 活動奨励賞

新春
 フェスタ
 2020

コンサート、祝賀交流会もにぎやかに

「SDGs」活動にも合致する10の学校・団体を表彰

広島ユネスコ協会主催の「新春フェスタ 2020」は、松井一實広島市長を来賓に迎えて、1月25日(土)、厳かに開催されました(広島市助成事業、後援:広島市教育委員会、協力:一般社団法人多山報恩会)。プログラムは、第22回広島ユ



来賓あいさつ・松井一實市長

ネスコ活動奨励賞授賞式、新春コンサート、祝賀交流会の順に、にぎやかに進められました。

・活動奨励賞では、平和・国際理解・環境・福祉交流などを通じて、「世界が2030年までに達成すべき17の持続可能な開発目標=SDGs」にも合致する活動を繰り返し続けている10の学校・団体が表彰されました。表彰式の後、各受賞者から「活動報告」などが行われました。

・コンサートは、これまでの受賞団体(186団体)の中から「宇品みなと太鼓」(第19回広島ユネスコ活動奨励賞受賞)による太鼓演奏が披露されました。

この団体は、「宇品東学区子ども会育成協議会」により青少年の健全育成を目指して設立された和太鼓演奏のグループで、小中学生や高校生・大学生で構成されています。すべて創作太鼓で、力強く迫力のある調和のとれた演奏で、各地の演奏会で様々な賞を受賞しています。

・祝賀会では、和太鼓の響きに魅せられた余韻に浸りながら、来賓、協会員との和やかな交流が持たれ、今後の活発な活動展開を約束しました。受賞された学校・団体名と活動内容は2頁に。

(広報部会理事・森田昌樹)

広島ユネスコ 活動奨励賞

受賞おめでとうございます

【学校部門】

○広島市立湯来東小学校（校長 藤本 法生）

1985年4月に地域の伝統芸能を取り入れた「児童田楽団」が結成され、34年間にわたり活動を継続している。2018年からは、地域の文化保存会との連携や地域の協力を得て「田楽フェスティバル」を企画・開催し、地域と一体となって地域遺産の継承に取り組んでいる。

○広島市立戸坂小学校（校長 三吉 学）

2016年から、広島で初めて国外の学校と姉妹校提携を結んだオーストラリア・ピンパマ小学校との交流を通して、国際理解教育を切り口としたESDを実践している。なかでも、コミュニケーションを行う力（伝達）・他者と協力する態度（協力）・つながりを尊重する態度（関連）の3つを身に付けた児童の育成に継続的・発展的に取り組んでいる。

○広島市立白木中学校（校長 角崎 真由美）

地元にある神ノ倉山の桜植樹と山の手入れ、及び老人福祉施設「三篠園」との半世紀を超える交流を継続して行っている。こうした活動により、生徒に高齢社会となっている地域の現状に触れさせるとともに、住み続けられる地域社会の形成者としての意識と態度を育ててきている。

○広島市立吉島中学校（校長 中村 雅俊）

「地域委員」と呼ばれる各学級代表が、校区3小学校内でそれぞれ実施される地域行事の情報を事前に入手し、その行事への参加や運営を支える係などの募集案内（申込用紙）を作成して、各学級に参加を呼びかけている。このことにより、各行事の参加者は増加して内容の充実も図られ、地域の文化向上や連帯感の醸成に大きく貢献している。生徒にとっては、地域の一員としての自覚や自己有用感・自尊感情を高めるものとなっている。

○広島県立祇園北高等学校（校長 豊田 由之）

学校経営目標の一つに「北高生としての自覚とグローバル社会で逞しく生き抜く力の育成」を掲げ、2012年からカナダ・バンクーバー近郊のD.W.Poppy Secondary Schoolとの姉妹校交流・語学研修をスタートさせ、2014年からはブラジル日本移民110周年記念事業として始まったブラジル訪問団（日本語学校生徒）との交流を続けるなど、異文化理解に関する多彩な活動を継続し実施している。

○広島文化学園大学・短期大学（学長 田中 宏二）

近隣のJR長束駅前通りの活性化を目指して、2012年に地元の経済界などの関係者と「長束駅前通り活性化方策検討委員会」を組織したことに始まり、毎年11月に「わくわくながつかとうべえ祭り」を開催している。学生は、絵本リサイクルや各種ゲーム・体験コーナーを設けるなど、地域住民との交流を深め、活気と明るい雰囲気を出し、地域商店街にもたらしている。

【社会部門】

○ファッションセラピーの会ヒロシマ

（代表 船本 和郎）

2009年発足以来、おしゃれをすることの効用（ファッションセラピー）を活用し、消極的になりがちな高齢者や障害のある方・病後療養の方などに、ファッションを楽しんでもらう取り組みを行っている。このことにより、多くの人々が笑顔や自信を取り戻し、リハビリや地域活動に積極的となり、輝いた社会生活を送る原動力となっている。

○広島干潟生物研究会（事務局長 くや みつお）

2013年より観察会を年数回実施して、広島デルタにみられる全国有数の塩生植物群落とそこに棲む生き物を記録に残してきている。また、ジュニア研修会や写真展も実施している。こうした活動を通して、地元広島における自然環境と貴重な生き物の保護・保全について広く啓発に努めている。

○このまちにくらしたいプロジェクト

（代表 河原 正生）

大人になっても生まれ育った地域に暮らし続けたいと思える町づくりを目的として、「みんなが幸せに使える公園」づくりをテーマに掲げ、2013年から中学生と大人（町内会・老人会・女性会など）との多世代プロジェクト活動を続けている。その結果、公園が多世代が集える居場所となり、顔の見えるコミュニティにもつながるものとなっている。

○ふるさと恵下山まもり隊（代表 平井 時子）

1970年代に安佐北区内の団地を造成中に古墳（恵下山遺跡群）が発掘され、恵下山公園として整備されたが、その後手入れがされずに密林状態となっていた。その状態を見かねて、2004年から月に1回程度、清掃や樹木の伐採を始め、登山道の整備・草刈り・アジサイやモミジの植栽などを行い、地域の人々が憩い学べる里山を実現している。

受賞校・団体の代表と松井市長、松岡会長



副賞のトロフィー



授賞式



宇品みなと太鼓

フェスタ
 フォト



受付



あいさつ
世木田副会長



祝賀・交流会



受賞記念の横断幕

地域挙げてお祝い
 ～広島市立湯来東小学校

「祝 第22回広島ユネスコ活動奨励賞受賞」一広島市立湯来東小学校は、今回の活動奨励賞の受賞を地域ぐるみの祝い事として、横長4メートル、幅90センチ大の横断幕を同小学校プールフェンスと水内大橋欄干の2カ所に取り付けアピール。横

断幕の字幕下部分には、受賞を陰で支えてこられた「水内地区町内会連合会 水内の将来を創る会 水内地区女性会 湯来東小学校PTA 湯来東小学校卒業生一同」の名前が連名で記されています。



山口でユネスコ全国大会

第76回日本ユネスコ運動全国大会in宇部

開催日：2020年7月4日(土) 12:30~18:30

会場：ANAクラウン
プラザホテル宇部

(山口県宇部市
相生町8番1号)

テーマ：「持続可能な地域
が世界を変える
～SDGs未来都市
からの発信～」

参加費：6,000円
(30歳以下の方:3,000円)

※広島ユ協の希望会員は
一括して申込みします。



開催ポスター
(日本ユネスコ協会連盟HPより)

◆世界寺子屋運動を支援◆

☆高校生による街頭募金

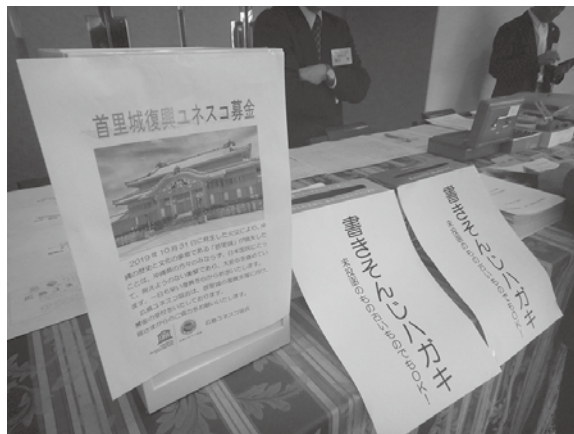
広島ユ協は、11月23日(土・祝日)午後、広島市内で日ユ協連の「世界寺子屋運動支援」に協力する形で高校生による街頭募金活動(コアクション)を行いました。高校生らは「教育が受けられない子どもたちに支援の募金を」と、道行く人たちに協力を呼びかけました。寄せられた金額は59,231円に上りました。全額、日ユ協連に送金・寄託しました。

活動に参加していただいた高校生をはじめ広島ユ協の皆さん、お疲れ様でした。募金していただいた市民の皆さまに、心から感謝申し上げます。有難うございました。



☆書損じハガキ・キャンペーン

2019年度ユネスコ世界寺子屋運動の書損じハガキ・キャンペーンに呼応して、当協会の皆様から多くの書損じハガキ等をお寄せいただきました。書損じハガキは、ハガキ交換手数料を差し引いた金額1万6,973円分を、切手に替えて日ユ協連あてに送付しました。



日ユ協連では、切手などを企業等で換金してもらい、世界寺子屋運動の運営資金として活用されます。会員の皆様には、今後も継続してご協力をお願いします。ありがとうございました。

◆首里城復興ユネスコ募金◆

日ユ協連の「沖縄首里城復興ユネスコ募金」の呼びかけに、当協会の皆様から、13万8,500円の募金をお寄せいただきました。早速、1月末日に日ユ協連あてに送金しました。ユネスコ世界遺産の沖縄首里城の早急な復興を祈るとともに、ご協力いただいた皆様から感謝申し上げます。(事務局長 森木 学)

<新会員紹介> (2019・11~2020・2 敬称略)

大塚 紗弥子 船本 和郎

<会員募集>

ユネスコの精神に賛同し、協会の活動に参加したり、支援をしていただける方を募集しています。年会費(個人会員の場合)3,000円。青年(~35歳以下)は2,000円。申込先:森木事務局長090-7132-2284、又は広島ユネスコ協会HPから検索。当協会URL: <https://www.unesco.or.jp/hiroshima/> 入会案内へ。



日誌 (2019・11~2020・2)	23日/広島ユネスコ活動奨励賞受賞団体の活動紹介文等の作成 (第4回教育部会)	<20年1月>	25日/新春フェスタ2020 広島ユネスコ活動奨励賞授賞式 (教育部会)	<2月>	9日/機関紙106号プラン会 (広報部会)
<'19年11月>	30日/機関紙ヒロシマユネスコ105号発行、発送作業 (広報部会・事務局)	25日/新春フェスタ2020 広島ユネスコ活動奨励賞授賞式 (教育部会)	15日/部会(平和・世界遺産部会)	15日/部会(平和・世界遺産部会)	15日/部会(平和・世界遺産部会)
6日/広島ユネスコ活動奨励賞選考委員会 (第3回教育部会)		新春コンサート (文化部会)	18日/部会 (文化部会)	18日/部会 (文化部会)	24日/部会 (国際部会)